



こだま

高川公民館 KODAMA

高川地区キャッチフレーズ
～高川で“わくわくわく”
湯がわく 和がわく 笑顔わく
TEL 83-1001 FAX 83-0486

～地域の魅力発信！～

高川地区社会教育セミナー開催

12月11日(日)、今回で33回目を迎えた高川地区社会教育セミナーが高川公民館で開催されました。

今回は、地域の団体の活動を知ってもらおうと「地域の魅力発信！」をテーマに、田之筋地区地域任用職員の松本真実さんを講師にお招きし、高川地区の各種団体(愛護班・スポーツ協会・婦人会・長寿会・地域おこし協力隊員、地域づくり会)、約50人の方に参加いただきました。

最初に、各種団体から、現在活動している内容や課題解決に向けての取り組みを報告していただきました。

昔の写真が写ると、「懐かしいな」という声や、「こんなに多くの市外の方が穴神鍾乳洞に来るんか」といった声が聞こえました。

その後、松本さんから事例発表があり、地域任用職員として心がけていることは①なんでもやってみる②その道のプロ・セミプロが増えて、広く暖かくつながる③子どもたちが、「田之筋ってどんなところ？」の質問に笑顔でこたえられるような地域にしていきたいとのこと。取り組み事例として、稲わらアートやたのすじマルシェ、SNSでの情報発信等をされており、12月11日の愛媛新聞に稲わらアートが掲載されていました。成果として、新しい活動が増えて地域が活発になり、情報発信をすることで田之筋地区をその活動を知っている人が増えてきた。しかし課題もあり地域をもっと巻き込み、女性(特に子育て世代)の関りを増やしていきたいと力強く発表していただきました。

参加者は、松本さんの話に熱心に耳を傾け、今後の高川地区の地域づくりを考えることができました。



講師の松本真実さん



発表する木下婦人会長

センターに移行後は、地域と行政が協働することで多様なニーズに応えることができる施設となります。引き続き高川地区でさまざまな活動を展開していく中で、「自分たちの地域は自分たちの手で」の理念を継続し地域課題の解消や活性化、情報発信に取り組んでいく必要があります。

公民館大掃除

毎年恒例の公民館年末大掃除が、12月11日(日)に、約60人が参加し行われました。公民館に加え、別館やみどりの交流館など、各箇所を分担して窓ガラスやサッシの拭き取り、玄関前や各部屋のエアコンフィルターの清掃が行われ、1年間の汚れもあつという間にきれいになりました。



別館の掃除をする長寿会のみなさん

改修工事のお知らせ

令和5年度からの地域づくり活動センター移行に向けて、12月26日から来年2月末まで事務室と和室の改修工事を行います。その間、事務室は図書室に移動します。

皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

今年も公民館行事や各種団体事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。来年が素晴らしい年となるようご祈念いたします。